

令和4年度国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費  
(J-クレジット制度推進のための地域支援事業 関東局)

# 関東経済産業局管内 J-クレジットの事例紹介

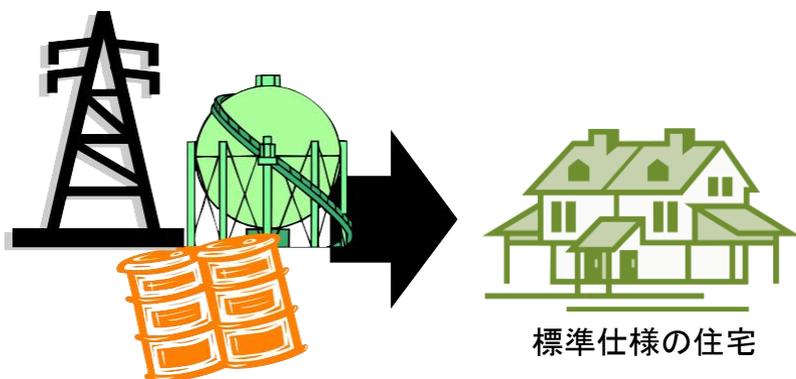
2022年11月29日

環境経済株式会社

# 省エネ集合住宅のCO2削減プロジェクト(P119)

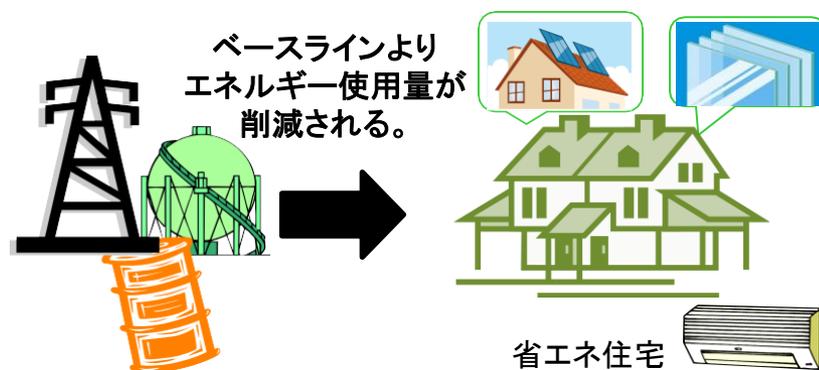
- ・方法論: EN-S-039: 省エネルギー住宅の新築又は省エネルギー住宅への改修
- ・運営管理者: 大東建託株式会社
- ・プロジェクト種別: プログラム型 ・実施場所: 全国 ・削減事業者所在地: 全国
- ・削減対象設備: 新築の賃貸省エネ住宅
- ・認証対象期間: 2021年12月1日～2031年3月31日
- ・ベースライン排出量: プロジェクト実施後と同様の住まい方を標準仕様の住宅で行った場合に想定されるCO2排出量。(BELS評価書の記載された基準2次エネルギー消費量から算出)
- ・モニタリング項目: 省エネルギー住宅における(プロジェクト実施後の)エネルギー使用量(BELS評価書の設計2次エネルギー量から算出)
- ・クレジット認証: 第52回認証委員会で認証

## ベースライン



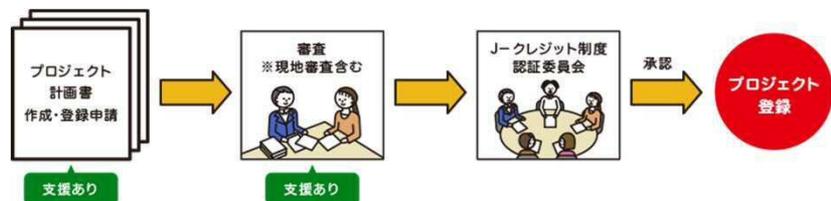
電力、ガス、灯油  
2022年9月29日

## プロジェクト実施後



電力、ガス、灯油

# J-クレジット制度でのプロジェクト登録について



J-クレジット制度が定める方法論に則ったCO<sub>2</sub>の削減活動を行い、第三者機関による現地審査を経て、削減活動の実態や数値の集計方法をJ-クレジット制度認証委員会で認証を受け、削減プロジェクトが登録されました。

方法論 EN-S-039「省エネルギー住宅の新築又は省エネルギー住宅への改修」で**大東建託**が初のプロジェクト登録



当社が供給・管理するZEH賃貸集合住宅

J-クレジット制度の方法論「EN-S-039」に則り、当社が販売する省エネルギー住宅が削減するCO<sub>2</sub>排出量をクレジット化するプロジェクトを登録しました。

当該方法論では、一般社団法人住宅性能評価・表示協会が提供する**建築物省エネルギー性能表示制度「BELS」**を利用することが求められますが、当社のZEH賃貸集合住宅は、全てBELSを取得しているためプロジェクト化が可能となりました。

※イラストはJ-クレジット制度事務局HPより引用

<https://japancredit.go.jp/>

資料提供 大東建託株式会社

# クレジット創出量



認証された方法で、当社が販売するZEH賃貸集合住宅で削減されるCO2排出量をモニタリングします。

当社プロジェクトの場合、1戸あたり年間約0.4t-CO2を削減することが可能です。

当社は2017年11月、日本で初めてZEH賃貸集合住宅を完成させ、2021年11月から、ZEH賃貸住宅の販売が可能な138支店において、木造賃貸住宅商品より順次、BELSを取得するZEHを標準とした提案を開始します。

<参考リリース>

[https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2021/zeh\\_standard\\_1118.html](https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2021/zeh_standard_1118.html)

2022年10月31日に開催された第52回J-クレジット認証委員会の審査を経て、当社プロジェクトにより47t-CO2のクレジットを創出しました。

本プロジェクトは対象となる戸数を随時追加可能な「プログラム型」であるため、実際は毎年対象戸数が増加します。

※ 本プロジェクトは対象となる戸数を随時追加可能な「プログラム型」であるため、実際は毎年対象戸数が増加します。

※イラストはJ-クレジット制度事務局HPより引用

<https://japancredit.go.jp/>

資料提供 大東建託株式会社

# いい部屋ネットレディスで初めてカーボン・オフセットを実施 省エネルギー賃貸住宅によって創出したJ-クレジットを活用

2022年7月21日(木)から24日(日)までの4日間、北海道札幌市の滝のントリークラブで開催されたJLPGA※ツアー2022シーズン第20戦「大東建託・いい部屋ネットレディス(以下、いい部屋ネットレディス)」において、CO2排出量の一部を、当社の企業活動から創出したJ-クレジットでカーボン・オフセットしました。

※ Japan Ladies Professional Golfer's Associationの略／一般社団法人日本女子プロゴルフ協会

## ■「いい部屋ネットレディス」カーボン・オフセットの概要

本年のいい部屋ネットレディスでは、「大会期間中の電力使用」「シャトルバスの運行」「出場選手の車移動」「発電機燃料」で排出されるCO2をJ-クレジットでオフセットします。今後も同様の取り組みを継続し、いい部屋ネットレディスを脱炭素ゴルフトーナメントへと進化させることで、環境配慮とスポーツ・地域振興の両立を目指します。

・オフセット量 42t-CO2

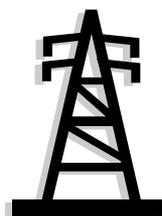


資料提供 大東建託株式会社

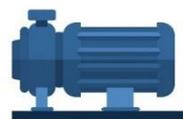
## ポンプ・ファン類にインバータ制御を導入するCO2削減プロジェクト(P78)

- ・方法論: EN-S-005: ポンプ・ファン類への間欠運転制御、インバータ制御又は台数制御の導入
- ・運営管理者: 株式会社長谷川電気工業所
- ・プロジェクト種別: プログラム型 ・実施場所: 全国 ・削減事業者所在地: 東京都、熊本県
- ・削減対象設備: セントラル型空調設備の冷温水、冷却水ポンプ
- ・認証対象期間: 2019年8月1日～2031年3月31日
- ・ベースライン排出量: インバータ設置前のポンプ・ファン類を、プロジェクト実施後と同じ時間稼働する場合に想定されるCO2排出量。  
プロジェクト実施前のポンプ・ファン類における電力使用量及び稼働時間の1年間の累積値を把握
- ・モニタリング項目: プロジェクト実施後のポンプ・ファン類における電力使用量及び稼働時間  
プロジェクト実施前のポンプ・ファン類における電力使用量及び稼働時間
- ・クレジット認証: 2022年度中を予定

### ベースライン



電力



制御を行わない状態の  
ポンプ・ファン類



### プロジェクト実施後



電力

ベースラインより電力使用量が削減される。



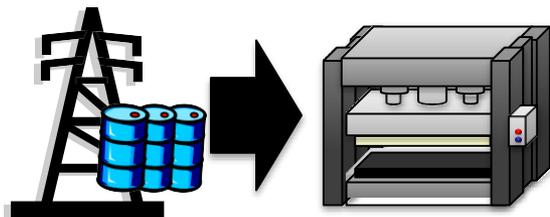
インバータ制御装置



# 高効率生産設備(工作機械等)導入によるCO2削減プロジェクト(P88)

- ・方法論:EN-S-022:生産設備(工作機械、プレス機械、射出成型機、ダイカストマシン、工業炉又は乾燥設備)の更新
- ・運営管理者:オリックス株式会社 電力事業部
- ・プロジェクト種別:プログラム型 ・実施場所:全国 ・削減事業者所在地:新潟県、茨城県
- ・削減対象設備:ガス切断機およびCO2レーザー切断機をファイバーレーザーに更新
- ・認証対象期間:2019年12月1日~2031年3月31日
- ・ベースライン排出量:プロジェクト実施後の生産量を、ベースラインの生産設備から得る場合に想定されるCO2排出量(更新前のエネルギー原単位を用い算出)
- ・モニタリング項目:プロジェクト実施後の生産設備におけるエネルギー使用量及び生産量(鋼材投入量)と更新前の生産設備における1年間のエネルギー使用量及び生産量(鋼材投入量)
- ・クレジット認証:2022年度中を予定
- ・課題:更新前の1年間のエネルギーデータ、生産量が取得できない例がある。  
法定耐用年数が短い設備があり、法定耐用年数の2倍を超えて使用する例があり対象とならない。

## ベースライン



更新前の生産設備(工作機械、プレス機械、射出成型機、ダイカストマシン、工業炉又は乾燥設備)

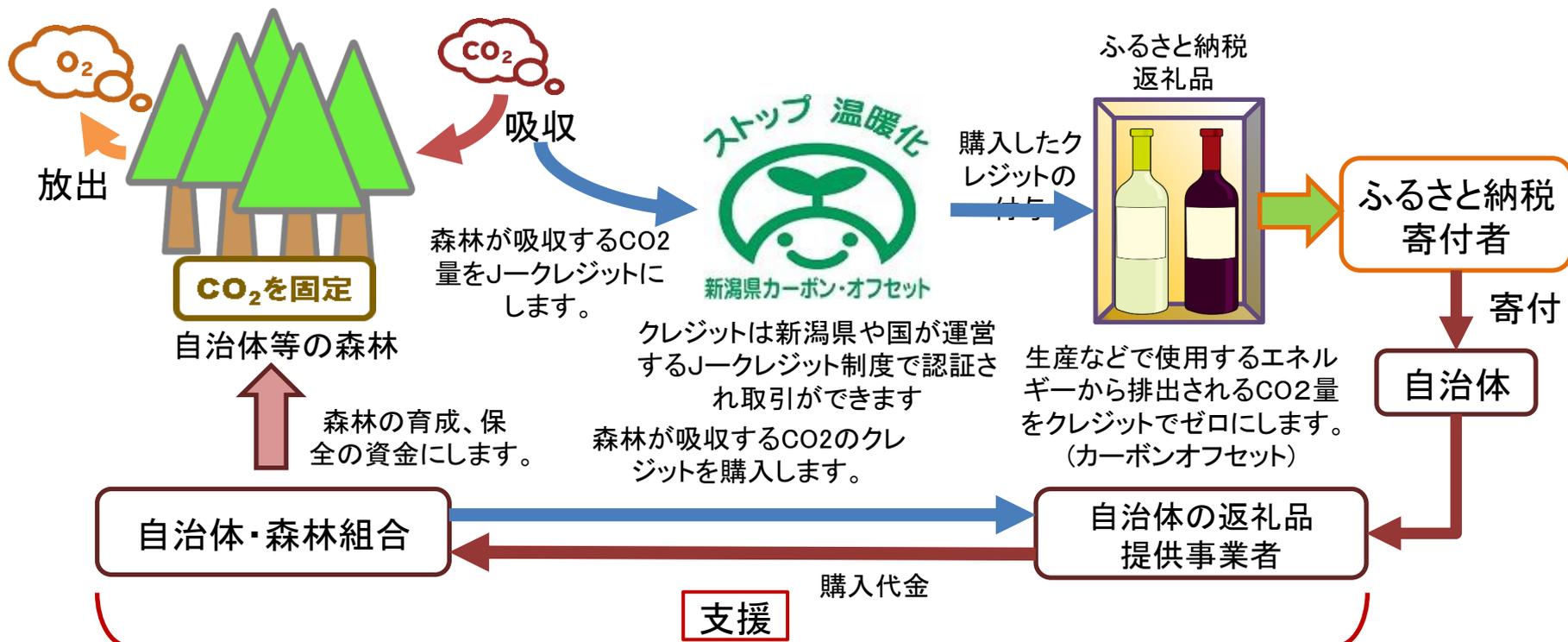
## プロジェクト実施後



高効率の生産設備(工作機械、プレス機械、射出成型機、ダイカストマシン、工業炉又は乾燥設備)

# ふるさと納税 返礼品カーボン・オフセット

令和4年度国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費  
(J-クレジット制度推進のための地域支援事業 関東局)



## 環境経済株式会社

(経済産業省関東経済産業局委託事業者)  
カーボ・オフセットに関する支援をします

主な支援業務

- ・クレジットの調達・仲介
- ・返礼品等の生産等に関わるCO<sub>2</sub>排出量の計算
- ・カーボン・オフセットを示すリーフレットの作成、提供

本事業は経済産業省関東経済産業局 令和3年度国内における温室効果ガス排出削減・吸収量認証制度の実施委託費(J-クレジット制度推進のための地域支援事業 関東局)で委託を受け環境経済株式会社が実施しています。